



有限会社ころばぬ先 SDGs宣言

当社は、「利用者の意思、及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立った福祉用具貸与サービスの提供に努めます。」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年7月10日
有限会社ころばぬ先
代表取締役 馬越 一矢



重点項目(ターゲット2030)

安全・安心な日常生活への貢献

利用者さまのニーズに最適な福祉用具のレンタルを通じ、利用者さまの安全・安心な日常生活をお手伝いし、地域の社会福祉に貢献します。

【主な取り組み】

利用者さまへの定期的な訪問とニーズの把握、ケアマネージャーとの情報連携、レンタル品の品揃え強化、貸与用品のメンテナンスの徹底



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの生活スタイルを尊重し、心身の健康に配慮した働きやすい職場づくりに努めます。また、人材育成に取り組み、チャレンジする社員を応援します。

【主な取り組み】

柔軟な勤務体系の導入、各種休暇制度の拡充、福利厚生制度の充実、外部研修会への参加支援



環境への配慮

環境問題を経営課題と認識し、身近でできる省エネ・省資源に取り組み、環境への負荷低減に努めます。

【主な取り組み】

空調温度管理の徹底、廃棄物の分別・再利用、紙使用量の削減、節電・節水の励行



コンプライアンスの徹底

役職員が関係法令や社会規範を遵守し、リスクマネジメントの徹底により、利用者さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

法令遵守の徹底、個人情報保護法の遵守、取引先との公正な取引、安全管理基準の徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。